

仙台市インフルエンザ流行情報 (2024/25 シーズン 第5号)

発行 令和 7 年 1 月 10 日

仙台市では 2024 年第 51 週に定点当たり報告数が 31.41 となり、警報開始基準値 30.00 を超えましたが、第 52 週はさらに増加し 45.64 となりました。また宮城県では、第 51 週に仙台管内を含む複数の保健所管内で警報開始基準値を超えたため、令和 6 年 12 月 26 日にインフルエンザ警報を発令しています。

また、全国の定点当たり報告数も継続して増加傾向を示しています。厚生労働省は、第 52 週の定点当たり報告数が 64.39 となり、現行統計における最多を更新したと発表しました。全国的に患者報告数が急増していますので、今後の動向に注意が必要です。

年末年始期間は人の動きが活発であったこと、今後は学校等の集団生活の再開により感染リスクが高まること、などからさらなる感染拡大が懸念されます。引き続き、下記の基本的な予防対策を心がけてください。

インフルエンザの予防対策

- 外出後の手洗い、アルコール製剤による手指消毒を行いましょう。
- 乾燥しやすい室内では、加湿器などを使用し、適度な湿度（50～60%）を保ちましょう。
- 睡眠などの十分な休養と、バランスの取れた栄養摂取を心がけましょう。
- 流行期には人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- 室内ではこまめな換気を行いましょう。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

2024 年第 52 週（12 月 23 日から 12 月 29 日まで）における定点当たり報告数は下記のとおりです。

	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	市全域
定点当たり	44.82	44.00	51.57	48.90	39.13	45.64

※流行開始の指標：定点当たり報告数 1.00 ※注意報基準値：定点当たり報告数 10.00

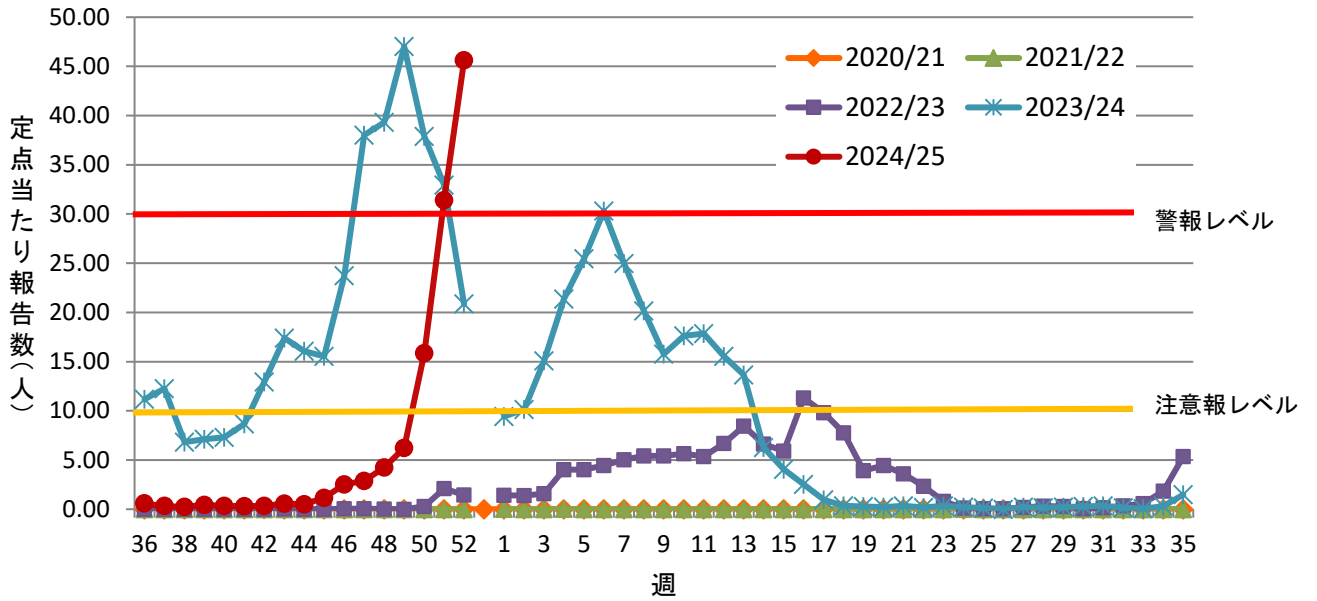
※警報開始基準値：定点当たり報告数 30.00 ※警報終息基準値：定点当たり報告数 10.00

参考：仙台市感染症発生動向調査事業定点数（インフルエンザ関係抜粋）

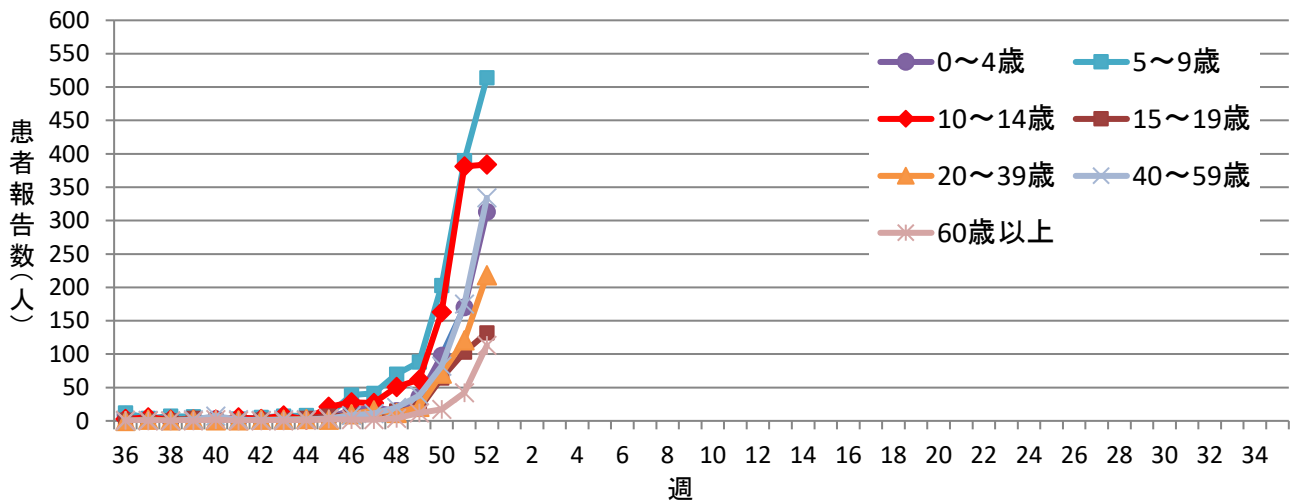
定点名	インフルエンザ /COVID-19	内 訳		基幹
		小児科	内科	
青葉区	11	7	4	1
宮城野区	8	5	3	1
若林区	7	4	3	0
太白区	10	6	4	2
泉区	8	5	3	1
合計	44	27	17	5

・ 定点当たり報告数の推移・過去との比較

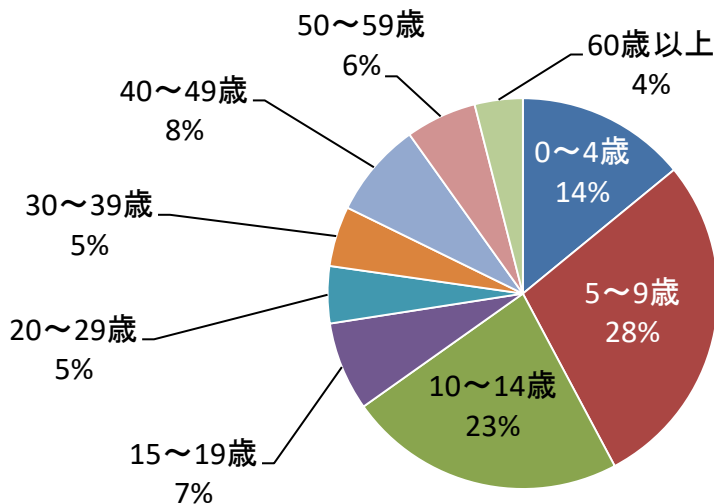
インフルエンザシーズンは第 36 週～翌年の第 35 週までです。年間の週数が、2020 年は 53 週、その他の年は 52 週だったため、グラフが第 53 週で途切れているシーズンがあります。



・ 2024/25 シーズンにおける年齢群別の患者報告数の推移

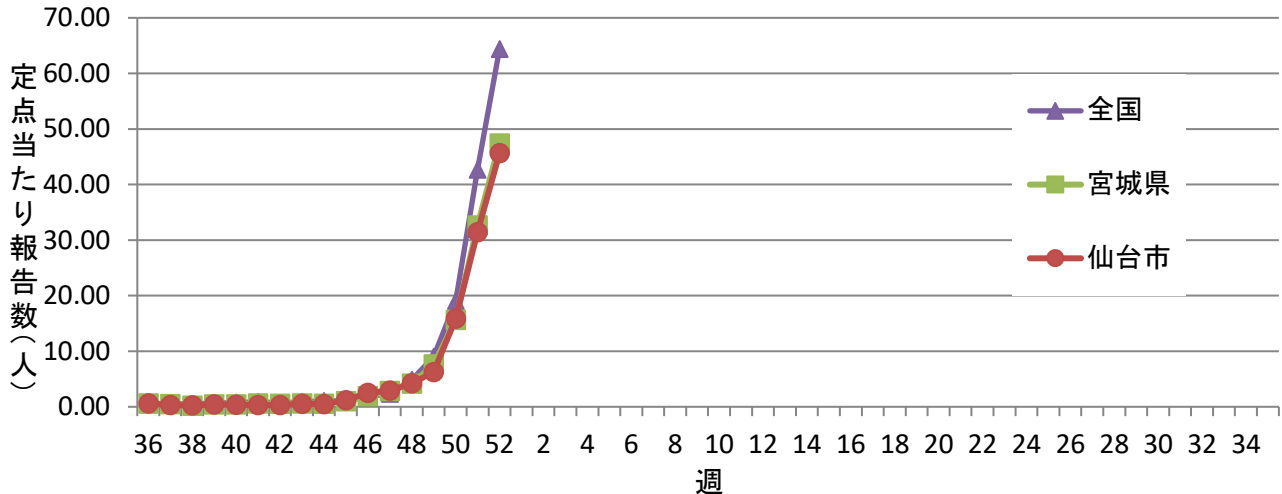


・ 2024/25 シーズンにおける累積患者報告数の年齢群別割合 (2024 年第 52 週まで)



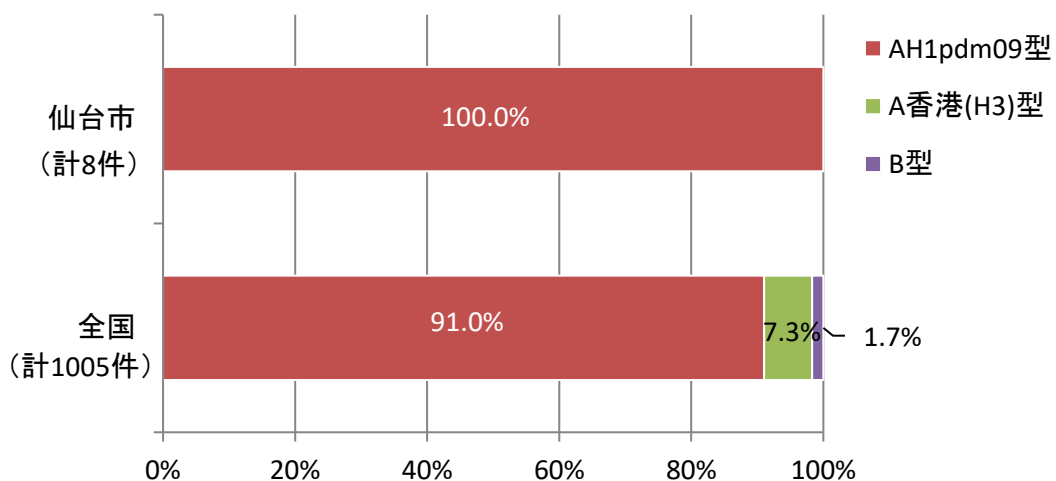
5. 市外における流行情報

・宮城県及び全国における定点当たり報告数の推移



・全国におけるインフルエンザウイルス検出状況・市との比較

※仙台市：2025年1月7日時点，全国：2025年1月10日時点



6. 参考ウェブサイト

仙台市：感染症情報・予防接種

<https://www.city.sendai.jp/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryu/kansensho/index.html>

仙台市：衛生研究所 感染症情報

<https://www.city.sendai.jp/bisebutsu/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryu/ese/kansen/index.html>

厚生労働省：インフルエンザ（総合ページ）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html

国立感染症研究所：インフルエンザウイルス分離・検出速報 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html>

仙台市衛生研究所 微生物課企画調整係

TEL:022-236-7722 FAX:022-236-8601